令和８年度新潟県優良工事、優秀技術者

（令和７年度完成工事）

発注機関：上越地域振興局地域整備部

優良工事

工 事 名：主要地方道　上越新井線　県単舗装道補修（県債）舗装補修工事
施 工 地：上越市大字中田原
工　　期：令和７年３月 19 日～令和７年９月３日
請負金額：￥23,069,200 円
会 社 名：福田道路　株式会社
工事概要：L=143.5m W=18.3m 舗装補修工（切削オーバーレイ）2,590 ㎡
工事選定理由

本工事は、上越の市街地を南北に縦貫する（主）上越新井線（通称：山麓線）の舗装補修工事である。工事区間沿線には上信越自動車道・上越高田ＩＣや事業所、飲食店、コンビニエンスストアがあり、施工日や施工時間の調整が困難な工事であったが、夜間工事により苦情なく工期内に工事を完成させた。





優秀技術者

技術者名(ふりがな)：小山　和樹（こやま　かずき）様
技術者選定理由

片側二車線で交通量が多い路線（22,630 台/日）であったが、地元と事前に細かく調整を行い、通行規制を工夫して道路上の作業・施工を短時間で行い、適切な安全管理を行った。また、ホットジョイント施工を行い、舗装の縦継ぎ目部を綺麗に仕上げるなど技術力が高く施工者としての熱意が感じられた。



令和８年度新潟県優良工事証、優秀技術者証
（令和７年度完成工事）

発注機関：上越地域振興局地域整備部

優良工事

工 事 名：一般国道 253 号　三和安塚道路　神田高架橋下部工（その 15）工事
施 工 地：上越市三和区沖柳
工　　期：令和７年２月３日～令和８年１月 28 日
請負金額：￥111,589,500 円
会 社 名：株式会社 澤井商事
工事概要：橋台工（Ａ１橋台）　１基
工事選定理由

本工事は、三和安塚道路（仮称）神田高架橋の橋台工事である。

土留め矢板内の作業で制約が多い中、作業スペースの確保、作業の分割化を図り、安全性・効率性を向上させた。また、複雑な形状かつ暑中コンクリートとなることから、様々な対策を実施し、高品質な構造物を完成させた。近隣中学校での職業講和や職場体験の受入れも行うなど、土木工事の PR にも大いに貢献した。





優秀技術者

技術者名(ふりがな)：吉川　雅哉（よしかわ　まさや）様
技術者選定理由

橋台コンクリートの打設において、新潟県コンクリート品質ガイドラインに基づく取組みを行うとともに、温度応力解析結果による最適なひび割れ抑制対策及び暑中コンクリート対策を提案し、高品質な構造物を完成させた。また、土留め矢板内の狭隘空間での作業であることを踏まえ、小型重機の選定や作業方法、作業の分割化などの工夫により効率的かつ確実な施工計画を立案した。



令和８年度新潟県優良工事証、優秀技術者証
（令和７年度完成工事）

発注機関：上越地域振興局地域整備部

優良工事

工 事 名：一般国道 253 号　福橋工区　歩道工事
施 工 地：上越市大字福橋
工　　期：令和７年３月４日～令和８年２月 20 日
請負金額：￥51,695,600 円
会 社 名：株式会社 高舘組
工事概要：歩道設置工事　L=160m
工事選定理由

本工事は、一般国道 253 号の歩道設置工事である。当該路線は国道８号に接続していることもあり元々交通量が多いが、令和６年に都市計画道路黒井藤野新田線の一部が開通したことでさらに交通量が多くなっている。路肩が狭くかつ直江津港や産業団地が近いことから大型車の混入率が極端に高いことも相まり、現場条件は非常に厳しい。そのような条件のもと、無事故で工事を完成させた。





優秀技術者

技術者名(ふりがな)：海保　佳博（かいほ　よしひろ）様
技術者選定理由

複数の NETIS 登録製品（TT コーン・通信式同期アイコレクト）を使用するなどして積極的に現場の安全確保に努め、無事故で工事を完成させた。現場打ち構造物を二次製品に変更するなどし、工期の短縮に積極的に取り組むとともに、現場で使用する重機（バックホウ）や測量機器（杭ナビ）に NETIS 登録の新技術を採用し、作業環境の向上を図った。



令和８年度新潟県優良工事証、優秀技術者証

（令和７年度完成工事）

発注機関：上越地域振興局地域整備部

優良工事

工 事 名：丈正沢大規模特定砂防（砂防）補正砂防堰堤工事
施 工 地：上越市安塚区円平坊
工　　期：令和７年６月 23 日～令和８年２月 13 日
請負金額：￥39,508,700 円
会 社 名：大陽開発 株式会社
工事概要：堰堤工　１式
（鋼製堰堤　上流壁面 A=118m2、下流壁面 A=124m2、L.U.C.材 V=406m3）

工事選定理由

本工事は、土石流の発生・流下が懸念される渓流の、土石流捕捉対策としての砂防堰堤工事である。堰堤構造形式は、L.U.C.-SB ウォール工法で、内部の L.U.C.材が堤体の安定性を左右するため、日々の品質・施工管理が重要な現場であった。また、県内有数の豪雪地で施工期間が限られる中、的確な進捗管理と安全管理を行い、無事故で工期内に工事を完成させた。





優秀技術者

技術者名(ふりがな)：青塚　悠太（あおづか　ゆうた）様

技術者選定理由

内部材の施工では、日々性状が異なる再生クラの含水比測定による配合設計や、試験施工による転圧回数の設定など、適切な品質管理を徹底した。変動しやすい外部保護材の設置は、適宜光波測量と水糸により確認し、出来形も良好であった。右岸人工地山のすりつけでは、地上型レーザー測量の結果をもとに３Ｄ図面を作成し変更構造を提案した。また、地元中学校の職場体験を受け入れて、「担い手確保」にも貢献した。

